

コミュニティ FM

総務常任委員会

コミュニティ FM 放送発信！



平成 25 年度に事業開始してから、事業の中断や中継局の移設、それに伴う工事費の増額など、反省する点がある。反省点を今後の事業にどう活かすかが大事である。

財部中央分団詰所の移転！



歩道の縁石が消防車両の出入りに支障があると聞いている。県道のため県と協議中であるが、根拠がしっかりしていれば撤去が可能である。

建設経済常任委員会

増築の効果は！



平成 29 年 4 月にリニューアルオープンした道の駅すえよしの直売所とレストランは、平成 28 年より売上げも多くなり、増築効果が出ている。また、多言語パンフレットや多言語表示板を設置したことで、平成 29 年 4 月～8 月まで約 1,100 人の外国人の来客があり、約 70 万円の売上げがあった。今後も売上げが伸びそうである。

集中豪雨や台風のつめあと！



平成 28 年度分の国の対象となる 40 万円以上の農地・農業用施設の災害箇所は市全体で 408 箇所

(大隅 354 箇所、財部 28 箇所、末吉 26 箇所) 内訳は、農地災害 260 箇所、施設災害 148 箇所 国の査定金額は 11 億 8,400 万円となり、災害箇所も多く国の災害査定も 1 月までかかり、ほとんどの工事が平成 29 年度に繰越となった。

難聴地域を解消

総額 246 億 5 千万円 平成 28 年度決算を認定

◎決算審査の各委員会では・・・◎

平成 28 年度の決算審査を現地調査を含めて

総務常任委員会 平成 29 年 9 月 15 日～20 日 (3 日間)

文教厚生常任委員会 平成 29 年 9 月 15 日～20 日 (3 日間)

建設経済常任委員会 平成 29 年 9 月 15 日～21 日 (4 日間)

慎重に審査した結果を 29 日の本会議において、それぞれ全会一致で認定すべきと報告を行いました。

文教厚生常任委員会

曾於市学力向上プラン！



市独自の施策である学力向上支援員 10 人、特別支援教育支援員 17 人を配置して取り組んだ結果、中学校は年々県との差が縮まる傾向がある。今後学力格差の解消や教員の指導力向上が喫緊の課題である。点数を引き上げることが自己目的にならないよう、子どもものやる気や特性を引き出し伸ばす教育的指導に力を入れて欲しいとの意見があった。

市内地域医療の状況は！



曾於医師会夜間急病センターの利用は？
平成 27 年度は前年度比 60 人増
平成 28 年度は前年度比 59 人減
全体として横ばいである。
市内の地域医療を充実、強化することは非常に大事なことである。
今後もっと力を入れてほしいとの意見があった。